



朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子

やさしい子

たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp

発行責任者 校長 内田 隆

施設 (朝光苑) 訪問

校長 内田 隆

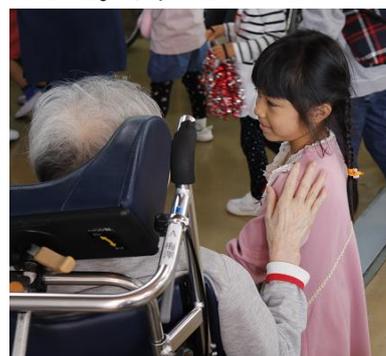
今回は、台風19号が過ぎ去り、地域によっては台風の影響がまだ残り、被害のたいへん大きなものになってしまいました。朝霞市内でも避難所がいくつも開設され、対応された方のご苦労は並大抵のものではなかったと思います。朝霞四小が避難所とはなりませんでしたが、私自身、避難所を直接目にすることがなかったので、他校での避難所開設の様子を見に行かせていただきました。避難者が多く避難される前でしたので、職員も落ち着いて対応されていました。しかし朝霞市内でもかなりたくさんの方々が実際に避難されたと聞きました。夜遅くまで緊急情報も発信されていました。市民の生命を守るために活動された方々のご苦労が推測されます。ありがとうございました。そして被害にあわれた方々に対し、お見舞い申し上げます。

朝霞第四小学校では、11月2日(土)に防災フェスティバルとして防災に関する取組を実施いたします。児童だけでなく、保護者、地域の方々にとっても有意義な機会になると考えておりますので、是非ご来校ください。

先日、1年生が朝霞市特別養護老人ホーム朝光苑にお邪魔しました。目的は、お年寄りの方々と交流を兼ねた学習発表です。出発前の児童への質問から「自宅でおじいさん、おばあさんと一緒に生活をしている」児童がほとんどいませんでした。児童の祖父母は年齢的にも若く、施設等を利用されている方も少ないのでしょうか。児童たちには、この施設訪問から多くのことを感じ取ってほしいと思いました。

朝光苑に着くとクラスごとに分かれて、施設見学をさせていただきました。子供たちからは「お風呂がある」、「病院みたい」、部屋の内部を見て「ベッドが起き上がる!」、「お布団がフカフカで気持ちよさそう」などの声がありました。

次はクラスごとにデイサービス、ショートステイ、特別養護老人ホームのそれぞれの場所へ移動して、学習発表をさせていただきました。歌(まほうの合言葉)と運動会での表現ダンスを発表しました。お年寄りの方は、とても楽しそうにしていました。中には、涙を流されている方もおり、子供たちの励みにもなりました。きっと子供たちは、お年寄りの感激した様子から、直接的な言葉でなくとも、それぞれの喜びや思いを感じることができたようです。



手作りメダルのプレゼント場面から

また発表後には、子供たちが作った折り紙によるメダルを一人一人の首にかけ、プレゼントしました。お年寄りからも感謝の言葉をいただき、おしゃべりをしたり、握手をしたりして交流することができました。子供たちはお年寄りの状況に応じて臨機応変な対応をすることができ、交流をととても楽しんでいました。

交流を通して、自分の祖父母とは状況の違うお年寄りがいることにも気づくなど、子供たちはこの施設訪問からたいへん多くのことを学ぶことができたようです。子供たちにとって体験学習がとても貴重な学びになっていることを改めて感じました。朝光苑の皆様、たいへんありがとうございました。

今回の訪問に当たり、安全見守り活動として20名を超える保護者の方に参加していただきました。安全に安心して校外学習を実施することができました。ありがとうございました。

引き続き、朝霞第四小学校の教育にご理解とご協力をお願いいたします。